

そこが聞きたい!! 一般質問



教育施設の統廃合

土方 隆司 (新政みらい)

今回の主なテーマ

- ▶市立幼稚園の統廃合
- ▶市立中学校の統廃合
- ▶統廃合後の跡地の活用

◆市立幼稚園の充実

統廃合後に残る、水富幼稚園と入間川幼稚園の教育内容の充実をどのように図るのか。

学校教育部長 特に幼児教育の研究と実践、保育所や小学校との連携、特別支援教育の充実の3つの点から教育内容の充実を図る。

◆市立中学校の充実

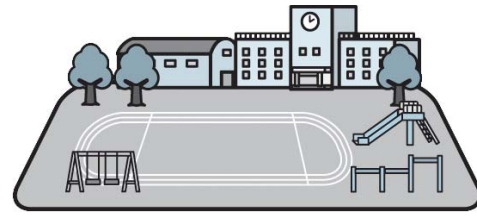
入間中廃校後の、山王中と入間野中の教育内容の充実と施設の充実をどのように図るのか。

生涯学習部長 集団教育として、集団の中での人間関係や協調の大切さ。教科学習や指導では、教材研究や個別指導時間の確保を踏まえた教育内容の充実を図る。施設面では、トイレやグラウンド、駐輪場などの改修を予定している。

◆地域の想いに配慮した跡地の活用

入間中、狭山台幼稚園、新狭山幼稚園、柏原幼稚園、それぞれの跡地はどのようなになるのか。

総合政策部長 新狭山幼稚園は新狭山公民館の更新計画の中での活用、狭山台と柏原幼稚園、入間中は明確な行政課題や地域的課題の解決を目的とした活用を考えている。なお、入間中は入曽駅周辺地区の整備や入間小学校跡地利用計画も念頭に検討し、早い時期に方針を決定したい。



さまざまな自然災害を想定した地域防災力の向上

内藤 光雄 (新政みらい)

今回の主なテーマ

- ▶総合防災訓練の充実・強化
- ▶防災キャンプの地域拡大
- ▶災害時要援護者避難支援事業

◆自主防災組織と地域連携力の強化を

①自主防災組織の長と自治会長の兼務についての受け止めは。

②総合防災訓練の充実・強化。

③防災キャンプの評価と今後の地域拡大は。

④災害時要援護者避難支援事業のスムーズな導入、展開に向けた対策は。

柏原防災キャンプでの救護訓練と炊き出し訓練



市民部長 ①防災知識や技術を身につけて、多様な活動を行うことが求められることから、警察や消防、消防団のOBの方などに専任してもらうのも望ましいと考えている。

②近年は、予測困難な自然災害が頻繁に発生している。市民一人ひとりが、いざというときに迅速に行動できることが重要で、地域に合った実践的な訓練の実施に向け、検討していきたい。

③地域住民の防災意識の高揚と防災面での地域連携の強化が図られている。地域拡大は、関係する団体に取り組み事例を紹介し、実施箇所の拡大に向けて働きかけていきたい。

④事業のさらなる周知や地域支援者向けの研修などを実施する一方、地域の実情に合わせて、柔軟に地域支援者との連携も必要と考える。

常任委員会からの活動報告

9月定例会の常任委員会で審査した議案などの中から、概要をお知らせします。

工事期間中の図書館サービスは 総務経済委員会

◆中央図書館耐震補強工事請負契約の締結
 工事期間中の図書館運営は、
A 狭山台図書館の運営は続け、移動図書館は市役所に巡回場所を新たに設置して運行。また市民交流センターに予約図書貸し出しの臨時窓口を開設する予定。



中央図書館

◆25年度一般会計歳入歳出決算認定
Q 照明灯と防犯灯のLED化の状況は。
A 25年度末で、道路照明は1671基、うちLEDは77基、率にして4.6%、防犯灯は1万525基、うちLEDは1339基、率にして12.7%。新規設置は全てLEDで進めている。

◆所管事務調査
【第4次総合計画基本構想骨子】
Q 市の将来人口は減少していく見通しだが、人口を維持していくための施策について考えは。
A 土地利用転換、交通網・道路網の整備など、ハード面での取り組みが人口増につながると考える。

保育事業の基準を定める 各条例の内容をチェック 文教厚生委員会

◆家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
Q 家庭的保育者に必要な研修内容は。
A 基礎研修を講義17時間、演習2時間、実技2時間、実習2日以上、保育士以外は認定研修を講義等40時間、保育実習48時間、さらに、経験1年未満者は20日間の保育実習を行う。

◆新たな認可施設のチェック体制は。
Q 国などの基準に基づく立入り調査や第三者による外部評価を行う。
A 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
Q 新保育制度での保育料の考えは。
A 現行保育料の水準は維持したい。国より細かい区分は見直しを考えた。

◆保育の必要性の認定に関する基準を定める条例
Q 認定条件の就労時間を64時間以上とした根拠は。
A 待機児童の状況などを勘案し、週4日、1日4時間以上の就労を想定し定めた。



智光山公園の指定管理 評価と課題は 建設環境委員会

◆25年度一般会計歳入歳出決算認定
Q 降雨降雪対策事業で、建設業協同組合と協定を結んでいるが、2月の大雪以降、協定への認識はどうか。
A 出動要請の委託契約を結んでいるが、初動体制を含め26年度の地域防災計画の見直しの中で検討したい。

◆智光山公園管理事業は一括指定管理であるが、具体的な評価と課題は。
Q 評価は、ホテルを鑑賞しながら宿泊するなど、今までなかった企画が催されたこと。課題は、こども動物園への目標来客者数20万人が、2月の雪で達成できなかったこと。わくわく智光山公園まつりが体育館やテニスコートを使わず小規模になったことなど。26年度は、それらの教訓を踏まえて企業も巻き込んでまつりを実施する予定。



マスクを着用しながらの視察

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。 ☎04-29953-1111 内線3313